

ミニギャラリー

今月の題字



熊野高校3年生
五拾免 祥子さん

町の人口と世帯数

平成21年5月31日

(前年同月比較)

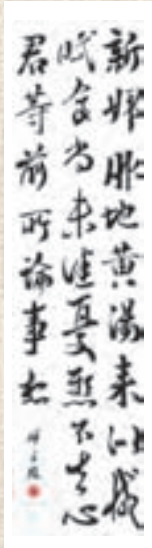


熊野高校 2年 深見 友香



【評】第62回広島県高校総体バツジコンクール最優秀賞作品。選手が前に進むようにする姿を想像し、スピード感あふれる高校生の姿を表現しています。

熊野高校 3年 五拾免 祥子



【評】王献之の「地黄湯帖」を臨書したものです。軽快な筆の動きをしっかりと捉えて、重みのある優雅な作品になっています。

熊野の自然 (238)

ヤブジラミ

(セリ科)



6～7月頃、セリに似た白い花が咲きます。枝先に一ヶ所から数本の枝が出て、それぞれに4～13個の小さな花を密集してつけます。写真は若い実です。実は熟すと褐色になり、衣服に絡みついて本当に厄介です。藪に生え風のようにとりつくのでヤブジラミの名が付いています。何とも気の毒な名前にも思えますが、この草にとつては作戦どおりの効果があることを示す名譽な名前かもしれません。植物にとつて、分布を広げるための種子散布は大切な営みです。風や水の流れ、動物などを利用します。動物を利用する方法の一つが、動物の体にくっついて運んでもらう作戦です。

粘液でくっつく植物もありますが、ヤブジラミは実の全面に先の曲がったトゲ状の毛を密生させています。日本全土に分布する二年草で、高さは30～80cmほど。葉は羽状に複雑に裂け、ニンジンの葉に似ています。セリ科のヤブジラミ属の仲間には世界に15種日本に2種あり、熊野町で2種とも普通に見られます。

雄ヤブジラミは、実がヤブジラミより大きいので付いた名です。ヤブジラミとは、花が4～5月と早く、花や実が少なく密集してつかないこと、茎や実が紫色を帯びることなどで区別することができます。

【写真・文】

緑花文化士 富沢由美子

～プレミアム買物券について～

好評のプレミアム買物券は、有効利用期間が平成21年9月30日(水)までとなっています。有効利用期間中に、早めにご利用ください。

問熊野町商工会 ☎854-0216



(地域振興課)

※この枠の広告掲載を募集中です。